

施設園芸等燃料価格高騰対策の発動状況について

1 茶セーフティネット構築事業

燃料別	価格等	令和6事業年度（令和6年4月～10月）						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
A重油 (円/ℓ)	全国平均価格	113.5	113.2					
	発動基準価格	90.9	90.9					
	補填金単価	22.6	22.3					
	急騰特例措置の適用 (124.0円/ℓ)	—	—					
LPガス (円/kg)	全国平均価格	147.8	147.5					
	発動基準価格	113.2	113.2					
	補填金単価	34.6	34.3					
	急騰特例措置の適用 (143.8円/kg)	○	○					
LNG (円/m ³)	全国平均価格	106.5	110.2					
	発動基準価格	66.9	66.9					
	補填金単価	24.6	35.8					
	急騰特例措置の適用 (64.3円/m ³)	○	○					

施設園芸等燃料価格高騰対策では、対象燃料別に毎月の全国平均販売価格を指標価格とし、発動基準価格を超えた場合、その差額を補填金単価として補填金を交付しています。指標価格の出典及び考え方は以下のとおりです。

A重油：農業物価統計調査（農林水産省）、灯油：A重油価格×1.06により算出

LPガス：流通段階におけるLPガス価格推移（日本LPガス協会）のうち、卸売価格を用いて、一般的な組成比であるプロパン7割、ブタン3割の按分により算出

LNG：貿易統計輸入金額（貨物代金に仕向け地までの運賃・保険料が含まれた価格）を販売形態である気体へ換算し算出。ただし、総合経済対策、激変緩和対策事業助成額(R6年4月検針分は15円/m³。R6年5月検針分より15円/m³から7.5円/m³)を除する